

リカバリーカレッジ OKAYAMA

5 日間のプログラム

2019 年 8 月 23 日-28 日

ImROC コンサルタント:

シエナ・スキナー リードコンサルタント

メアリー・アン・ケーブル ピア・コンサルタント

お問い合わせ:サイエナ・スキナー

電子メール: syena.skinner@nhs.net

携帯電話番号: +44 7976 643 682

CNWL リカバリー&ウェルベキングカレッジ: +44 20 3214 5686

1 日目:講演 - 13:00 - 16:00

時間	説明
10 分	リカバリーカレッジ OKAYAMA 挨拶
20 分	プレゼンテーション - 文脈設定: リカバリーとは何ですか?
20 分	プレゼンテーション - CNWL - これまでの私たちの旅
10 分	休憩
20 分	プレゼンテーション:リカバリーカレッジ の現在の世界地図
20 分	プレゼンテーション -コミュニティベースのリカバリーカレッジの応用 キルバーンプロジェクト
10 分	休憩
20 分	コプロダクション - リカバリーカレッジ の核となるもの
20 分	カリキュラムと実用性
15 分	質問
15 分	リカバリーカレッジ OKAYAMA から

2 日目:リカバリーカレッジ の設立

時間	説明
	ようこそ
午前	<ul style="list-style-type: none">• グループの同意• グループワーク:これからの数日間に、あなたが期待していることは何ですか？• 講義のフィードバック• プレゼンテーション: リカバリーカレッジの目的、ImROC の支持している忠実さおよび地域のフィディリティ基準。• ディスカッション:<ul style="list-style-type: none">○ なぜリカバリーカレッジを設立したのか、主な目的は何か、組織に最適なモデルは何ですか？
	ランチ
午後	<p><u>コプロダクション</u></p> <p>このセッションは、リカバリーカレッジでのコプロダクションの実施方法を探索する目的で行われます。</p>
	閉会

3 日目:カリキュラム開発とより広範なリカバリーカレッジサービスの開発

時間	説明
	ようこそ
午前	<p>このセッションでは、リカバリーに焦点を当てたカリキュラムを開発するプロセスについて説明します。次の質問について話し合います。</p> <ul style="list-style-type: none">• コースで取り扱うテーマを決定する方法は？• コース教材の共同制作や開発の方法は？• 地域の情報やスキルをどのように活用していますか？• 利用しやすさと持続可能性を保証するにはどうすればよいですか。
	ランチ
午後	<p>このワークショップでは、リカバリーカレッジの設立の中心となる、重要な入学と運営プロセスについてご案内します。</p>
	閉会

4 日目:人材育成とトレーナー研修

時間	説明
	ようこそ
午前	このセッションでは、リハビリカレッジ内の重要な役割について説明し、チームの構造と人員配置に関するさまざまなオプションについて説明します。 内容: <ul style="list-style-type: none">・ ピア職員を採用するためのベスト プラクティス アプローチ・ ピアトレーナーの育成・ 専門職トレーナーの育成・ リハビリに焦点を当てたスーパービジョン
	ランチ
午後	このセッションでは、私たちのトレーナーワークショップのトレーニング演習の例を見て、トレーナーが必要とするスキルを探索します。
	閉会

5 日目:R&W カレッジ 1/2 日ワークショップの例とプログラムとアクションプランの振り返り

時間	説明
	ようこそ
午前	1/2 日ワークショップ - セルフコンパッションを発見する
	ランチ
午後	このセッションは、あなたの学びを実践に移す方法を探求し、あなた方のリハビリカレッジの発展のための次のステップを定めることを目的としています。 <ul style="list-style-type: none">・ 振り返りとアクションプラン
	閉会

